

## 「授業づくり研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟  
(久留米大学文学部)

山々の緑が目優しい季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。年度初めの忙しさ、どうにか一息つける頃ではないかと思えます。

さて、5月の開催を予定しています「授業づくり研究会」の準備ができましたのでご案内いたします。多くの皆さまの参加をお待ちしています。参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページから申込をお願いします。

むろん、これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も大歓迎です。皆さまとお目にかかれることを楽しみにしています。

研究会の後、情報交換会（懇親会）を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、参加を希望される方は下記の期日までに連絡をお願いします。

### 記

1. 日時：2017年5月13日（土） 13時～17時まで
2. 場所：久留米大学御井キャンパス 学生会館ミーティング＝ルーム3  
<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>
3. 参加資格：協同教育（学習）および「協同」一般に関心のある方
4. 参加申込：協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/wiki.cgi>) からお願いします。  
(注意) HPからの申込に対しては自動返信になっています。  
返信が届かなかった場合は下記「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 5. 研究会の内容

- (1) 挨拶・導入 30分 (13:00-13:30)
    - a. 担当 : 安永悟 (久留米大学)
- (休憩 10分)

(2) 基礎理論と技法 75分 (13:40-14:55)

- a. 題目 : 「絵本セラピーの紹介」
- b. 講師 : 津留まどか (久留米大学・院、基礎絵本セラピスト)
- c. 内容 : 今回は「絵本セラピー」を取り上げます。絵本セラピーとは、絵本の力を借りて、その人のありのままの姿を自然に引き出す、大人向けに考えられた交流と気づきのワークです。心の内面を絵本に映し出すことで、本来の自分に出会い、自分を知る機会になり、癒しや気づきをひきだす効果が期待できます。  
絵本セラピーの考え方と技法が授業づくりにどのように活かせるか、参加者の皆さんと検討したいと思っています。

(休憩 15分)

(3) 実践・研究報告 60分 (15:10-16:10)

- a. 題目 : 「地域を対象とした防災・減災教育：協同の精神を中核に」
- b. 講師 : 松下聖子 (名桜大学、久留米大学・院)
- c. 内容 : 地域を対象とした防災・減災教育に関する研究・実践報告です。報告者は阪神淡路大震災を機に被災体験の語りや防災マップづくりなど防災・減災教育に取り組んできました。また、地域住民や在宅療養者を対象とした調査を行い、自助・共助による地域防災力の向上が喫緊の課題であることを明らかにしています。自助力の向上と共助力の強化には協同の精神が重要になると考え、協同に基づく地域住民への減災教育プログラムの開発を目指しています。今回は、研究の一環として、各地における防災・減災教育の現状と課題について報告してもらいます。そのなかで、看護学生を対象とした防災教育についても紹介してもらいます。

(休憩 15分)

(4) 全体交流 30分 (16:25-16:55)

- a. ファシリテーター : 須藤文 (久留米大学)
- b. 内容 : 協同学習に関して、参加者の皆さまが疑問に思っていることや質問したいこと、さらには自分の実践について、参加者同士が自由に交流しながら理解を深めることを目的としています。  
むろん、全体交流の場も協同学習の考え方と技法を用いて構成します。協同学習の経験知を高める場としても活用していただきたいと思います。

(4) 事務連絡・閉会 5分 (16:55-17:00)

6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後、下記の要領で懇親会を開催します。詳細は決まり次第お知らせします。参加希望者は上記「4. 参加申込」と合わせて5月8日(月)までに、協同教育研究所のHPから申し込んでください。

場所: 西鉄久留米駅界限

時間: 18時00分～20時00分

会費： 4,000円程度

(注意) 直前の取り消しには応じかねます。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

ご不明な点があれば、次までお願いします。

安永悟 [yasunaga\\_satoru@kurume-u.ac.jp](mailto:yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

以上